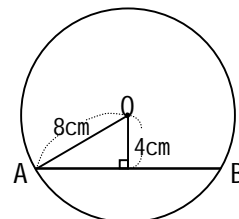
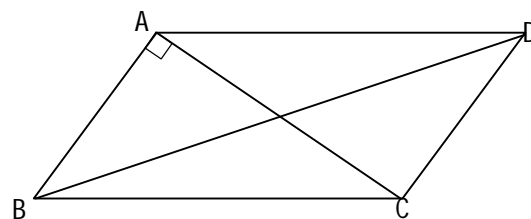


72 三平方の定理 3

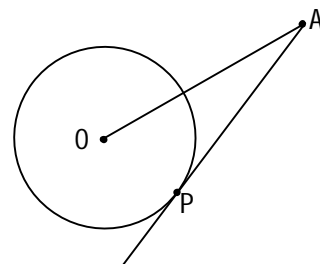
- 1 右の円 O の弦 AB の長さを求めなさい。



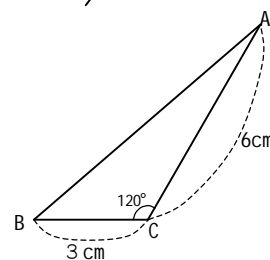
- 2 $\square ABCD$ で $AB=6\text{cm}$, $BC=9\text{cm}$ である。
 $\angle BAC=90^\circ$ のとき対角線 BD の長さを求めよ。



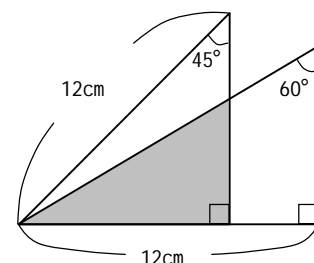
- 3 右の円 O は半径 3cm の円である。
 P は接点で $AO=8\text{cm}$ のとき
 接線 AP の長さを求めよ。



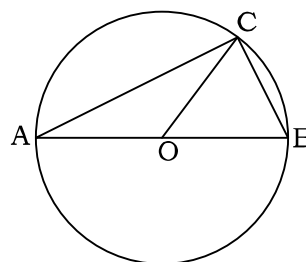
- 4 右の三角形で辺 AB の長さを求めなさい。



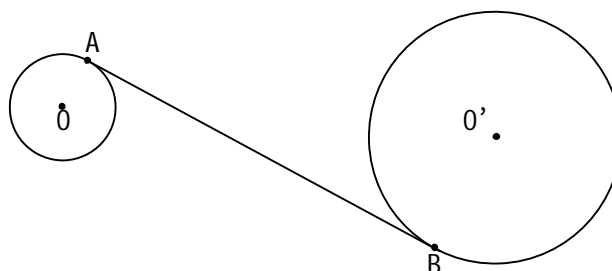
- 5 図のように1組の三角定規を重ねたとき
 重なる部分(影をつけた部分)の面積を求めよ。



- 6 図で A, B, C は円 O の円周上の点である。
 O は中心、 AB は直径、 $\angle COB=60^\circ$ 、 $BC=4\text{cm}$ のとき
 AC の長さを求めよ。



- 7 半径 3cm の円 O と半径 5cm の円 O' があり、
 A, B を接点とする共通接線 AB がひかれている。
 中心間の距離 $OO'=17\text{cm}$ のとき
 線分 AB の長さを求めよ。



73 答

1 $8\sqrt{3}$

2 $3\sqrt{21}$ cm

3 $\sqrt{55}$ cm

4 $3\sqrt{7}$

5 $12\sqrt{3}$ cm²

6 $4\sqrt{3}$ cm

7 15cm